

# 花に囲まれ、帝王圧勝

霧ヶ峰ロゲイン 2009 2009 年 7 月 5 日 長野県諏訪市

木村佳司

ますます好評・霧ヶ峰ロゲイン。そこはアウトドアスポーツ愛好家の交差点

2009 年 7 月 5 日 長野県諏訪市  
霧ヶ峰ロゲイン 2009



3 世代で混合組に出場。  
ファミリー層からトップ選手まで同じコースで競い合えるのがロゲインのいいところ。

男女混合総合(2000 点満点)

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1 岡部淳・田中悦子組  | 1204 点 |
| 2 金子竜太・金子順子組 | 1123 点 |
| 3 宮川祐子・宮川達哉  | 1054 点 |

男女混合ファミリー(2000 点満点)

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| 1 川島由久・川島璃子組       | 658 点 |
| 2 森田俊彦・森田千夏組       | 655 点 |
| 3 宮崎崇徳・宮崎愛海・宮崎寿美子組 | 575 点 |

男女混合シニア(2000 点満点)

- |               |       |
|---------------|-------|
| 1 吉川直人・吉川由香組  | 779 点 |
| 2 信朝雅弘・信朝佐和代組 | 599 点 |
| 3 海老沢正・植松裕子組  | 441 点 |

女子総合(2000 点満点)

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 酒井佳子 | 1121 点 |
| 2 大澤貴子 | 1109 点 |
| 3 林 佳苗 | 1029 点 |

女子ファミリー(2000 点満点)

- |             |       |
|-------------|-------|
| 1 木村亜紀・木村梓組 | 481 点 |
|-------------|-------|

女子シニア(2000 点満点)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 高野由紀  | 1009 点 |
| 2 堀本 睦  | 798 点  |
| 3 石田美代子 | 488 点  |

男子総合(2000 点満点)

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 柳下 大 | 1627 点 |
| 2 許田重治 | 1557 点 |
| 3 田中公悟 | 1463 点 |

男子ファミリー(2000 点満点)

- |               |       |
|---------------|-------|
| 1 高野純一・高野航希組  | 865 点 |
| 2 上田浩嗣・上田皓一郎組 | 837 点 |
| 3 木村稔・木村洋組    | 674 点 |

男子シニア(2000 点満点)

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 小林二郎 | 1062 点 |
| 2 藤原三郎 | 946 点  |
| 3 迫田 順 | 945 点  |

## ナビゲーションスポーツ

このイベントにはオリエンテーリング愛好家のほか、トレイルラン愛好家、アドベンチャーレース愛好家など多くのアウトドア愛好家に参加した。

眺めのよい高原を歩く・走る楽しさに加えて、ポイントを巡るゲーム感覚、さらに地図を利用したナビゲーションを楽しんだ。同時に霧ヶ峰の自然も体感できただろう。

## 帝王・柳下が優勝

ロゲインの帝王こと柳下が今年の大会最高得点 1627 点（満点は 2000 点）を叩き出し、優勝を飾った。この得点は驚異的。コースプランナーの想像以上だ。柳下はロゲイン大会に出れば優勝していたが、唯一昨年の霧ヶ峰ロゲインでは 2 位となっていた。今年はその雪辱を果たした形だ。

昨年の霧ヶ峰で柳下を抑えて優勝した渡辺達也だが、今年はレース途中で捻挫し優勝争いには加われなかった。それでも 15 位。

男子 2 位は許田。オリエンテーリングからトレイルラン主体の活動に入って久しい許田だが、地図読みは健在。柳下にあと一步と迫ったが、戦略面で柳下に軍配が上がった。この秋には許田たちが菅平ロゲイン 12 時間の部を主催する。

## 酒井連覇 / 岡部・田中組優勝

女子はスキー 0 でも活躍する酒井佳子が霧ヶ峰ロゲインの連覇を飾った。ただ本人も反省している通り、戦略的には雑なところもあり、それをパワーでねじ伏せた優勝だ。

今年から新設された男女混合クラスでは岡部・田中組が 1204 点という高得点をマーク。これは女子の優勝得点を上回る。これは作戦が素晴らしい。コースプランナーが想定したこの体力レベルでのベストルートを進んでいる。

(木村佳司)



晴れの霧ヶ峰をゆく柳下。標高 1800m。周囲は見渡す限りの大草原。今年はレンゲツツジの開花が遅く、イベント当日に満開となった。